

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期以降の世界経済の見通しは、中国経済の成長鈍化の影響を映して不透明感が強まっています。主な当社関連市場の見通しでは、A3カラー複合機は新興国市場での伸び悩みの影響を受ける一方、先進国では円安を背景とした価格競争が一層激化すると予想されます。スマートフォンや大型液晶テレビなどディスプレイ製品については、中国経済の減速に伴い調整局面に入るものと思われます。

第2四半期連結累計期間までの業績進捗にこのような先行きの事業環境を踏まえ、当連結会計年度の業績見通しを以下のように修正いたします。なお、今回の業績予想の前提となる為替レートは、第3四半期以降、ユーロを5円期初前提から円安に見直し[USドル：120円、ユーロ：135円]とします。(5月13日決算発表時[USドル：120円、ユーロ：130円])

2016年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2015年4月1日～2016年3月31日)

	売上高	営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
前回発表予想 (A)	億円 11,000	億円 770	億円 500	円 銭 100.71
今回修正予想 (B)	10,800	730	470	94.66
増減額 (B-A)	△200	△40	△30	—
増減率 (%)	△1.8	△5.2	△6.0	—
(ご参考) 前期実績 (2015年3月期)	10,027	657	409	81.01

※前回発表予想の基本的1株当たり当期利益については、8月6日第1四半期決算発表時に修正したものを記載しております。

(ご参考) 主要3セグメントの通期業績予想 (2015年4月1日～2016年3月31日)

(単位：億円)

	前回発表予想 (A)		今回修正予想 (B)		増減額 (B-A)	
	外部売上高	営業利益	外部売上高	営業利益	外部売上高	営業利益
情報機器事業	8,900	840	8,750	810	△150	△30
ヘルスケア事業	850	40	850	40	—	—
産業用材料・機器事業	1,250	210	1,200	200	△50	△10

※上記業績予想は、本資料の発表日現在における将来に関する前提・見通し・計画に基づく予想であり、リスクや不確定要素を含んだものです。

実際の業績は当社を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートの変動など様々な重要な要素により、これら業績予想とは大きく異なる可能性があります。

定性的情報における記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項

会計方針の変更

当社グループの要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下を除いて、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針基準と同一であります。

当社グループは、当連結会計年度の第1四半期連結会計期間より、以下の基準書を適用しております。この基準書の適用は、当社グループの要約四半期連結財務諸表に重要な影響を与えるものではありません。

基準書	概要
IAS第19号 従業員給付	従業員又は第三者からの拠出に関する会計処理の改訂